

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	4Rで1日5gごみの減量！！
事業主体 (連絡先)	生坂村 長野県東筑摩郡生坂村5493-2
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	761,978 円 (うち支援金: 571,000 円)

### 事業内容

村の家庭ごみの排出量が、他市町村比べ年々増加傾向にあり、村では、広報誌等で減量の呼び掛け、生ごみ処理機購入に補助金を出すなど、ごみの減量化に向けた努力をしていますが、減量につながらず、更なるごみの分別と減量を進めるため取り組みをおこないました。

まずは、1日5gのごみを減らすことを目標に、4Rの推奨を行い、1人も多くの住民参加をめざし、村内10地区を巡回し、説明会を実施しました。分別方法や減量のポイントを説明し、生ごみの水分をしぼれるグッズの紹介、配布をしました。その他、子どもや、女性を中心の会議等に参加し、分別方法でわからないこと、アイデア、リサイクルの学習をしました。

このような、小さな取り組みから一般家庭ごみの減量化に向け、住民の方々と一緒に意識改革をおこない、村民全体でごみ減量化の活動と自分達をとりまく環境問題を考えました。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 4Rの推進と分別方法、減量ポイントの説明をした結果、前年度に比べ排出量が約9tほど減り効果がはじめました。
- ②ごみの重量の大半を占める生ごみのダイエットとするため、モニターにより全体の18%減量できることが実証できたので、水分をしぼるグッズの紹介と配布を行い減量の推進をおこなった。
- ③子供や女性を中心に、リサイクルについて学習する時間が持てたことにより、子供から親へ、友達から友達へと輪が広がりました。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ごみを直接集積所へ出す方からの声を聴くことができ、村民の協力のもと分別方法の手引書を作成する事ができました。身近な所に資源になるもの、減量出来るものがある事を周知することで、今までと関心の持ち方が変わり、行政だけではなく、住民同士の情報交換なども、女性を中心に拡大される事が期待できます。より一層のごみの減量化を進め、次年度以降も、減量の目標設定や、アイデア募集など事業を継続し更なる減量に取り組んでいきます。



【減量化地区説明会】

### 【目標・ねらい】

- ①ごみの排出量1日5g減量目標
- ②生ごみ水分水切り
- ③ゴミに対する意識改革

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

ルールを守り、人と人とのつながりで住民同士が、ごみについて情報交換を行うことによりごみの減量につながってきていると思います。